

コンシューマー製品 × デザイン ビジュアライゼーション

CAD データを 2 次利用し、販促粒を強化する



自社内で販促用の写真とムービーを制作! CADデータの2次活用、販促活動の早期化、製品特徴がより良く伝わる。

製品開発の効率化のために導入したCADをもっと有効に活用できないか? 3年ほど前に検討が始まりました。

その当時はすでにTVCMはCADデータを使って制作されていたので、他の販促にも使っていくことが決まりました。当時の販促活動で問題となっていたのは、製品特徴が伝わらないことと、写真撮影用の製品(撮影用モックアップ)が間に合わないことでした。そこで、社内の技術者と協力して製品の魅力を伝えるテクニカルムービーの制作と、カタログ/Web等で使用する製品写真を制作することが目標になりました。制作技術、表現力、ワークフロー、社内外の関係者との調整、などの課題を解決する必要があり、自分たちだけで解決できないことは社外の制作プロダクションやコンサルタントの方と一緒に解決していきました。

今は、国内外へ向けてテクニカルムービーと製品写真を制作しています。不得手なものや、こなしきれない時は社外の制作プロダクションと協業しています。今後は全製品で3DCGを活用していき、製品特徴を伝えるとことで販促強化をしながら、効率化を進めていきます。



製造メーカー内の
CAD、CG 担当者

利用ソフト

Autodesk 3ds Max Design
Autodesk Maya

その秘密は

社内で販促用ビジュアルを制作するメリットは、CADデータ等の取り扱いがスムーズなこと、製品特徴が理解しやすいこと、があげられます。反面、外部の制作プロダクションが持つ「製品を魅力的に見せる」というプロのノウハウを生かすことができなくなります。しかし高い表現力が求められる際には外部の制作プロダクションと協業することで不得手な部分を補うことが可能です。

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

TEL:0570-064-787 (オートデスク インフォメーション センター)

© 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.